

那須塩原市公立学校等施設整備計画事後評価

1 計画期間

○平成28年度－平成30年度

2 目標の達成状況

(1) 地震、津波等の災害に備えるための整備

○黒磯中学校屋内運動場について、耐力度調査の結果、構造上危険な建物となっており、建築後50年以上経過しているため、老朽化が著しく、耐震補強工事の実施が適当ではないため、黒磯中学校武道場を併設した屋内運動場の改築工事を行った。

黒磯中学校屋内運動場	昭和40年	3月竣工	929㎡
	平成31年	3月改築	1,237㎡
黒磯中学校屋内運動場（武道場240㎡を含む）面積			1,477㎡

(2) 教育環境の質的な向上を図る整備

①トイレ洋式化

・快適で衛生的な学習環境の向上のため、和式トイレを洋式化し、床は乾式化へ改修

平成29年度（繰越）	小学校	2校	共英小、槻沢小
	中学校	1校	三島中
平成30年度（繰越）	小学校	3校	黒磯小、鍋掛小、大山小
	中学校	1校	黒磯北中
令和元年度（繰越）	小学校	2校	高林小、東小
	中学校	2校	東那須野中、高林中

②空調設備設置

・快適な学習環境の向上のため、空調設備を設置

平成29年度（繰越）	小学校	8校	黒磯小、豊浦小、鍋掛小、大原間小、三島小、東小、南小、大山小
平成30年度（繰越）	小学校	12校	稲村小、東原小、埼玉小、共英小、波立小、高林小、青木小、槻沢小、西小、大貫小、横林小、関谷小

(3) 教育環境の充実を図る整備

○黒磯中学校武道場について、老朽化が著しいため、改築工事を実施

黒磯中学校武道場	昭和27年10月竣工	197㎡	
	平成31年	3月改築	240㎡

○埼玉小屋内運動場は、児童数と比較し十分な活動面積が確保されておらず、授業において支障をきたしているため改築工事を行った。また、エコスクール化の一環として、高効率の照明器具を設置した。

埼玉小学校屋内運動場	昭和51年12月竣工	507㎡	
	令和2年	3月改築	1,045㎡

3 事後評価の総合所見及び今後の施設整備計画への反映等について

- 施設整備計画において、予定していた事業について、計画どおりに実施できた。
黒磯中学校屋内運動場・武道場の改築事業及び埼玉小学校屋内運動場の不適合改築事業については、児童生徒の安全・安心な教育環境を整備することができ、児童生徒や学校職員、保護者等から高い評価をいただいている。
また、トイレの洋式化や空調設備を設置することで、児童生徒の衛生的で、快適な学習環境を整えることができた。
今後は、地震等の災害に備えるためのスポーツ施設の耐震補強や教育環境の質的な向上を図るためのトイレの洋式化改修を計画的に進めてまいります。